

八戸市地域おこし協力隊活動状況報告書

八戸市長
熊谷 雄一 殿

隊員氏名 福岡 沙織

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年8月分】

1. 実施した活動の概要・状況

ふるさと寄附金業務、取材・撮影、ラジオ収録対応、及びSNSによる広報活動を行った。

(主な活動)

7月31日から8月4日の5日間にわたり開催された八戸三社大祭に運営スタッフとして参加し、祭期間中のSNS情報発信業務を担当した。昨年のSNSでは山車運行を多く取り上げたが、今年は三社大祭を初めて見る人にも毎年見ている人にも注目してもらえるよう、コアな情報も届けることを心がけた。

一つ目は、神事である三社大祭の重要部分の神社行列を解説しながら現地発信を行った。これらの投稿に寄せられたコメントには、「子どもの頃、三社大祭に参加した時の思い出が甦った」「山車の印象が強かったが、神社行列がこんなに歴史と意味のあるものだと初めて知った」「祭りのメインである神社行列をもっと多くの人に知ってほしいと思っていた」などがあつた。三社大祭のあまり知られていない部分を周知できたのではないかな。

二つ目は、山車の全体像だけでなく、山車の側面や後ろ側といった作り手の技術が現れる細部を取り上げた。これらの投稿に寄せられたコメントには、「こんなに細かい装飾があるなんて初めて知った」「祭りの新たな楽しみ方を知ることができた」などがあつた。

八戸三社大祭は、5日間で100万人を超える来場者数があり、八戸市への来訪者が多い行事のひとつである。今後も、歴史ある地域の祭りを保存するため、そして観光資源として継続的に誘客するため、祭りの多面的な情報を発信する必要があると考える。今回寄せられたコメントを踏まえ、次年度も三社大祭を多くの人に楽しんでもらえるようなSNS情報発信に取り組みたい。



神社行列



山車の細工

2. 翌月の活動予定

ふるさと寄附金業務・新規返礼品提案、SNS 発信、メディア招聘対応、ラジオ出演。